

## 企画提案書について

- 企画提案書の本文の様式は問いません。
- 提案内容が評価基準のいずれの項目に該当することを意図しているのかがわかるように、タイトル及び審査カテゴリー・審査項目を記載してください。タイトルは提案内容に適した標題を記載してください。提案内容が評価基準の複数に該当する場合は、審査カテゴリーと審査項目も複数記載してください。
- タイトル及び審査カテゴリーより下部の余白は、自由に記載してください。
- 表紙には「本業務（前記1の業務名を記載）提案書」と記載してください。
- 用紙設定等は次のとおりとします。  
A4判（縦・横は問わない）、横書、長辺綴じ、30ページ以内（表紙・目次を除く）、両面印刷
- 図や表などを用いて分かりやすい企画提案書となるよう心掛けてください。
- 余白は長辺綴じに支障のない程度としてください。
- 提案者が判別できるような記載、表現、ロゴの記載、資料の添付等は一切しないこと。判別できる場合には失格にすることもあるので十分確認したうえで提出してください。
- 提出部数は紙ベース5部（正1部 副4部）及び電子データ1部（CD-R、DVD-R）とします。正は、事業者の住所、商号または名称、代表者職氏名を記載のうえ、下欄には担当者名および担当者連絡先を記載すること。副は、提案者が判別できるような記載等は一切行わないでください。
- 宛名は「堺市上下水道事業管理者」とすること。
- 本業務において企画提案をすることができるのは1案だけとなります。また、提出期限後の企画提案書の差替は認めません。（本市が補正等を求める場合を除く。）

参考 記入例①

堺市上下水道局予算・決算事務 BPR 実行支援業務

企画提案書

堺市上下水道局予算・決算事務 BPR 実行支援業務について、下記のとおり提案いたします。

タイトル	審査カテゴリー	審査項目
〇〇〇についての提案	B	実施体制・実績①

参考 記入例②

堺市上下水道局予算・決算事務BPR実行支援業務  
企画提案書

参考 記入例②

審査カテゴリー：○ 審査項目：○

○○○○○○○○○○ (タイトル)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (本文)



○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (本文)